

IRB番号「2022-GB-003」

研究課題名「浅系遊離腹部皮弁による乳房再建後における手術法の違いによる合併症の有無の比較検討」

1. 研究の対象

浅系遊離腹部皮弁による片側乳房再建を受けられた方

2. 研究の目的・方法

自家組織を用いた乳房再建は広く行われているが、皮弁採取部の合併症は大きな問題である。腹部から採取される浅下腹壁動脈(SIEA)皮弁や浅腸骨回旋動脈穿通枝(SCIP)皮弁(浅系腹部皮弁)は、腹部筋膜に切開を入れないことから皮弁採取部の合併症の発生は比較的少ないとされている。しかし、浅系腹部皮弁採取部ではしばしばドレーンの長期留置が必要となり、漿液腫などの合併症が生じる。本研究では、浅系皮弁採取部の合併症に影響する因子を評価することを目的とする。

3. 研究期間

承認日 ～ 2023年03月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

研究対象者について、下記の臨床情報を電子カルテより取得する。

- ① 臨床所見(年齢、身長、体重、喫煙、糖尿病の既往)、手術記録(腹部皮弁の種類(SIEA, SCIP flap)、皮弁重量、閉創法など)
- ② ドレーン留置期間、術後1か月以内に皮弁採取部に生じた合併症の有無(創離開、30m以上液体貯留、創部感染など)

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 形成外科 レジデント 中塚 健吾
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141

研究責任者：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 形成外科 レジデント 中塚 健吾
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141